



かわら版

最上小国川流水型ダム

平成28年10月号

第17号

平成28年10月26日発行

【発行元：前田・飛島・大場JV】



ごあいさつ

10月も下旬となり、冷たい風が吹く季節となって参りましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。現場周辺の山々も色鮮やかに紅葉し、秋の深まりを感じさせます。ダムサイトの展望台から工事の様子と共に美しい紅葉を見ることが出来ますので、是非一度お越しになってみてはいかがでしょうか。

これからの季節、朝晩の冷え込みが厳しくなって参りますので、体調を崩されませんようお気を付け下さい。



展望台からのダムサイト上流の様子

工事進捗状況

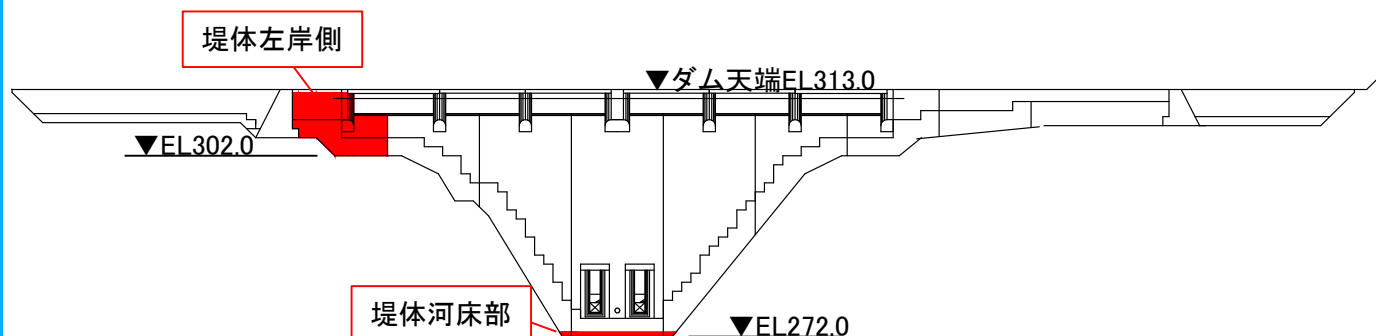
堤体は基礎掘削が完了し、河床部のコンクリート打設に向けて仕上掘削、岩盤清掃を行っています。今後、基礎地盤がダム堤体の基礎として問題ないかを基礎地盤検査にて確認を受けた後、打設となります。

左岸側におきましては、堤体の1BLの打設を開始しました。これも同様に掘削完了後、岩盤清掃、基礎地盤検査を経て打設を行っています。

今年度は、堤体の左岸側と河床部を打設する予定です。



基礎掘削完了の様子



今年度打設予定箇所(堤体上流面図)

10月の出来事

安全祈願祭・初打設見学会

10月11日(火)にダム本体のコンクリート初打設に伴い、安全祈願祭並びに現場見学会を行いました。

コンクリート製造設備などのダム用仮設備も完成し、基礎となる岩盤の検査を行い、この度初打設となりました。

伊藤県議会議員、最上町長、舟形町長、小国川漁業協同組合長、地元住民の方々など、たくさんの方にご参加頂き、作業の安全と早期完成を祈りました。また、コンクリートを初打設する様子も見学して頂きました。

これからダム本体の工事が本格化します。ダム完成に向け、職員一同、より一層気を引き締めて作業を進めて参ります。



↑ 安全祈願の様子



← 初打設の様子

新入社員奮闘記

Vol. 2

<ダムカード>

(表)



(裏)



今月は上の記事にあるように安全祈願祭・初打設見学会がありました。そこで自作のダムカードを配布することにしました。公式のものではないのですが、ダムのことや現場の様子をよりよく知って頂こうと思い、見よう見真似で作成しました。現場の設備について記載しようとする、予想していた以上にわからないことがたくさんあり、自分の知識不足を痛感しました。今後も自己研鑽に励み、より充実したダムカードを作成していこうと思います。

初打設見学会の際に配布したものは、現場展望台前のインフォメーションセンターに置いております。現場に来られた際は、是非手に取って下さい。

発注者：山形県最上総合支庁
施工者：前田・飛鳥・大場JV
連絡先：〒999-6105
山形県最上郡最上町大字富澤
字菅ノ平3780-1
TEL 0233-46-3430
FAX 0233-46-3431
ホームページ
<http://mogamiogunigawa-jv.jp/>

安全・品質・環境を優先した作業を行っていきます。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力、よろしくお願い致します。ご意見、ご感想などがありましたら、気軽にお声を掛けてください。